

～必笑～桜町高校 野球部通信

硬式野球部顧問 後藤 勇太

◆ 速報！！第103回全国高等学校野球選手権大会西東京大会の4回戦の結果

7月22日（木）府中市民球場において國學院大學久我山高等学校と対戦し、結果は10-0の5回コールド負けとなりました。

◆ 試合内容

先攻：桜町 後攻：国学院久我山

シード校との対戦！ここまで戦ったことのない強豪相手です。初回、落合（透）が2三振を奪う最高の立ち上がりでスタートしました。その裏、キャプテン秋山の痛烈な当たりを相手ショートのパインプレーでアウトになるなど無得点。2回表に相手の間を抜くバッティングやライン際のバントにより、大量の7失点を喫する。2回裏に部長の小松がセンター前で出塁するとすかさず盗塁を決めるがこれもまた無得点。3回に3点を追加され点差は10点差となる。3回に3年生のここまで出場のなかった野口が代打で登場し、思いっきりのいいフルスイングで起用に応える。4回からは2番手で石橋が登板し、2イニングを無失点に抑える。最終回、ここで得点しなければコールド負けとなる中、選手たちは最後まであきらめずにプレーしたが、無得点に終わり、10-0の5回コールド負けとなりました。残念ながら力及ばず、力負けを喫してしまいましたが、桜町野球部の新しい風は確実に吹いたと思います。秋は、5-15のコールド負けのチームが、夏に2回も勝ってベスト32までくることができました。3年生は5人と少ない中でも、チームの新しい歴史を作りました。最後はやり切った顔ですがさすがしく引退となった3年生ですが、コロナウイルスの影響でなかなか思うように練習できない中で、こうした結果を出すことは容易ではなかったです。しかし、逆境にもめげずに最後まで挑戦し続けた姿に感謝したいと思います。また、今大会では多くの保護者の方や学校関係者、OB・OGが応援をしてくださりました。こうした応援によって選手たちはとても勇気づけられたことは間違いありません。ご多忙中、会場まで足を運んでいただきまして誠にありがとうございます！感謝の気持ちを忘れずに、また新チームでも躍動してまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

